

交通安全だより

第 **130 号 平成30年1月発行 札幌市交通安全運動推進委員会 區211-2268**

交 安 全

札幌市の交通安全 http://www.city.sapporo.jp/kotsuanzen/

新年あけましておめでとうございます。平成 30 年の新春を迎え、皆様におかれましては益々 ご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、日ごろより、札幌市の交通安全運動の推進につきまして格別のご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、平成 29 年中の札幌市内における交通事故による死者数は 23 人で、平成 28 年に比べて 8 人の減少、また、人身交通事故の発生件数及び負傷者数ともにここ 30 年間では最も少ない数となりましたが、悲惨な交通事故が発生していることには変わりありません。

市民の皆さま一人ひとりが交通事故を他人事として考えるのではなく、自らの問題として受け止め、交通ルールを守ることや、安全運転の励行に努めていただき、交通事故のない安心して住めるまちの実現に向けての各種活動に、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。 結びに、皆さまの益々のご活躍とご健勝をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

札幌市交通安全運動推進委員会 会長 秋元 克広

平成 29 年中の札幌市交通事故発生状況

死者数:23人

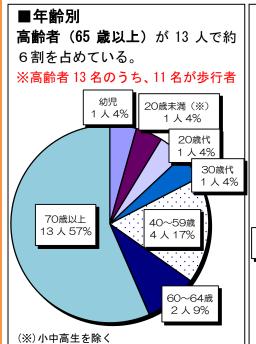
(前年比-8人)

発生件数:5,223 件(前年比-184 件)

負傷者数:5.931 人(前年比-376 人)

※発生件数と負傷者数は集計の都合上、暫定値となっております。

【平成29年中の死亡事故の特徴】

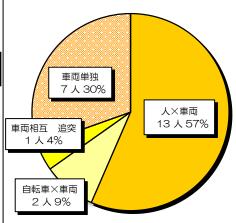


■類型別

人対車両が13人で最も多い。

※人対車両のうち、11 名(85%)が

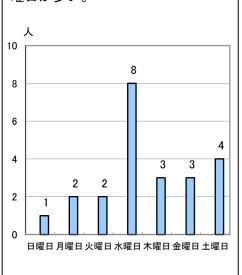
高齢者



割合については、端数を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

■曜日別

水曜日の事故が最も多く、次いで土曜日が多い。

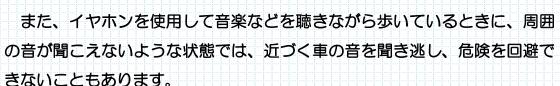


参加与運転信叶じゅ参り1

「多如与货运」 电危險!!



携帯ゲームやスマートフォンを操作しながらの歩行は、視野が狭くなり、 周囲への意識が薄れますので、車の前に飛び出してしまったり、周囲の歩行 者等と衝突してしまう場合があります。



道路を歩くときは、歩行以外のことに夢中になったりせず、常に周囲の状況を把握できるようにすることが、自分の身を守ることに繋がります。

なお、車を運転中はもちろん、自転車乗車中の携帯電話・スマートフォン等の操作やイヤホン等の使用は<u>違反</u>です。重大事故に繋がる恐れがあるので絶対にやめましょう。







昨年 12 月 21 日、札幌駅構内にて、様々なキャラクターが集まり、飲酒運転根絶を呼びかけました。



昨年は飲酒運転による悲惨な交通事故が発生したり、高齢者が 犠牲となる死亡事故が多発しました。

悲惨な交通事故が二度と起こらないよう、今年も啓発活動等に ご協力よろしくお願いいたします!

2018 年 交通事故ゼロを目指して がんばりましょう!!